

# 信州の木の利用が進んでいます。

地域材利用の取組



現在建設中の川上村立川上中学校。地元のカラマツをふんだんに使っています。平成20年度に完成予定です。



お母さんにも好評です。(小諸市子どもセンター「こもロッジ」)



皆さん熱心にご覧になっていました。

## 地域材の利用をお手伝いしています。

### 信州ふるさとの住まい助成金

(新築の場合 40 万円です。)

県産材を使用して住宅を建築する場合にご利用いただけます。県産材を 50%以上使用するなどの条件があります。

### 地域で取り組む手作りの活動への支援

次のような活動に対し県産材の資材提供を行います。

- ・ 集会施設等への木材利用
- ・ 学校や地域で行なわれる木工教室

佐久地域を代表するカラマツを中心とした地域材の利用拡大を図るため、平成十九年五月三日から四日にかけて、南牧村の八ヶ岳高原ロッジにて地域材PRイベントを行いました。約二百四十名の方に参加していただきました。

会場では、カラマツ材や地域材利用住宅の写真展示等を行いました。また、ペレットストーブも展示するなどして、建築材としての利用から木質バイオマス利用までの地域材利用の取組みをPRすることができました。

さらに、各市町村においても地元の木材を利用した施設の整備に取り組んでいます。